

— 為 尽 —

幹事 L小宮山和仁



あの日以降、彼地の方々の苦悩を一時でも忘れることのないよう、職場の机マットの下にこの詩をはさんでいます。

『雨ニモマケズ』 宮沢賢治
雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ
丈夫ナカラダヲモチ 欲ハナク 決シテ瞋（イカ）ラズ
イツモシズカニワラッテイル 中略

今年は東日本大震災という未曾有の災害の年として、長く記憶されることとなりました。未だに被災者の皆様にこれでもかと降り注ぐ災禍は、どんな慰めの言葉も空虚にしてしまうほど悲惨なものです。本当に御気の毒なことでした。しかし、その中であって大いなる救いは被災者の方々の忍耐力や絆の強さ、互助の秩序だった行動でした。このことは全世界の人々の驚嘆と共感を呼び、復興支援の大きな力となったのは記憶に新しいところです。同胞として実に誇らしいことです。当然、それが何に由来するものかという問いかけに、東北人のアイデンティティを語る上で、宮沢賢治氏の名前が上がりましたのも無理からぬことであると思います。彼の衆知の代表作「斯く存在したい」という強い意志のこもった詩で、むろん単なる忍従の詩ではありません。彼の真剣な宗教探求の蓄積から生まれた、愚直なまでに他者に自己に素正直に生きようとする決意から吐露されていると感じます。心底には「共生」「共死」への想いが色濃く出ていて識者の方は述べられています。

長々 東日本大震災に関する思いを述べてきましたが、本題に戻りたいと思います。今年度 私はクラブの幹事として全く無謬でした。クラブの理念と現実の人間関係の不条理に困惑してしまい、結果として山本会長を十分に補佐することが出来ませんでした。会長の会長職としての尊厳を守り、提案された計画の実現を計る。調整役としてクラブ内の融和に努めるなど、何一つとしてそれらしいことも出来ず、会長はじめ会員の皆様には多大な御迷惑をかけてしまいました。その責任はきちんと取らねばならないと考えております。

. . . . 中略

ヒデリノトキハナミダヲナガシ サムサノナツハオロオロアルキ
ミンナニデクノボートヨバレ ホメラレモセズ クニモサレズ
サウイフモノニ ワタシハナリタイ



一年を終えて

会計 L中村巳春

この一年間会計を務めさせていただきました。会計の仕事で一番心配だったことは、会員数の減少で収入が少なく、今まで通りに奉仕活動ができるのか？ということでした。

それ以外は、東洋東南アジアフォーラムで会長や地区役員の方たちと台湾へ行ったり（台湾の新幹線は日本の新幹線とほとんど同じで、乗り心地は東海道新幹線ほど揺れなかったです）、新年例会はいつもとちがい稲積神社にて新年の清めの式を行い（身が引き締まる思いでした）、19周年チャーターナイトも無事に終わり、順調に過ぎていたのですが・・・3月11日 東日本大震災
今までの計画はすべて中止となりましたが、自粛ムードの中、なんとか献血奉仕活動だけは行いました。今後、クラブの奉仕活動の一つとして東北地方の支援が重要になると思いますし、330-B地区や330 複合地区全体で大きな支援をしていかななくてはいけないと思います。今までの奉仕活動のあり方も考え、ライオンズクラブの活力となる会員増強をすすめ、クラブの更なる活性化を図れればと思います。一人でも多くの会員増強に力を入れていきましょう！

【編集後記】

震災の影響で幾つかの行事が中止となる中、今期最後のクラブニュースが発行できました。一年を通してご協力頂きましたメンバーの皆様有難うございました。 PR委員長 L石川宝王

税務申告・税務相談
前田会計事務所
L 前田 和 夫

甲府市大里町 2216-3
TEL055-241-9181
FAX055-241-9148

景気回復、業績拡大
(有) 山本事務所
L 山本 祐 司

甲府市丸の内 2-36-3
TEL055-228-5611
FAX055-228-5644

甲府舞鶴LCクラブニュース

No.54 平成 23 年 6 月 22 日発行 編集： 山梨県甲府市上石田 4-2-3 TEL055-227-3321

甲府舞鶴ライオンズクラブ IT・PR・厚生福祉・環境保全委員会

<会長テーマ> 仲間と語り奉仕を実践しよう



一年を終えて

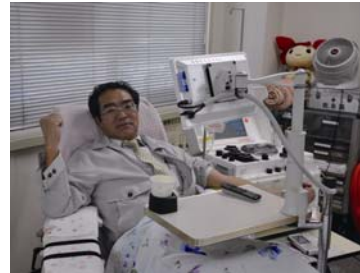
会長 L山本祐司

昨年7月に会長に就任してから早くも一年が経過しようとしております。過ぎてみるとあっという間の時間でいろいろな活動が思い出されます。しかし今期は3月11日に起きた東日本大震災のことが最大の事件であり、いまだ解決できない原発問題も含めて多くの問題が発生しました。震災復興に向けての皆の強い思いとそれによる自粛しようという意思により多くのことが中止になりました。年次大会へ参加のための旅行例会、ふれあい車いすテニス教室、オール山梨や4クラブ合同のゴルフなども中止となりました。こういう大きい災害に対してはライオンズクラブは大きい支援ができますし、LCIFによる多額の寄付援助はみな知っていることであります。こういう時にこそライオンズクラブの支援を知ってもらいたいチャンスだと思っています。

小宮山幹事、中村会計一年間ご苦勞様でした。また地区役員として東福寺L、赤池L、高添Lありがとうございます。次期の丹沢会長のもと甲府舞鶴LCがさらに飛躍し多くの奉仕活動が実践できますよう願っております。一年間ありがとうございました。

6月7日（火）第4回【拡大】キャビネット会議にてガバナーズ・アワードの表彰があり、当クラブは「統一奉仕デー 最優秀賞」を、東福寺正一Lが「Dream&Roman賞（地区大会優秀賞・個人）」を受賞しました。

献血奉仕活動



5月11日(水)春の献血奉仕活動を行いました。
当日は雨が降る中でのスタートとなりました。雨の日は献血数も比較的少なく、
今回も (200ml) 6名 (400ml) 31名 (成分) 41名
(総献血量) 34100ml

と例年に比べ少なめでしたが、雨の影響を考慮すると良い成果ではなかったか
と思います。しかしながら、震災の影響もあってか「積極的に献血に参加した
い」という雰囲気がこころなしか伝わって
きました。これを機会に、ボランティアの
輪が更に広がればと思います。

天候の悪い中ご協力いただきましたクラブ
メンバーの皆様、ありがとうございました。



薬物乱用防止

小学生と「薬物はゼツタイダメ」

社会奉仕・YE・青少年育成委員長 L佐藤 隆



昨年11月25日 山梨県甲府市大里小学校にて、6年生を対象に
薬物乱用防止の話をする機会があり、6年生全員と担当教師、
養護教諭合同で約1時間30分、途中休憩を10分入れましたが
時間いっぱい薬物乱用防止活動をしてまいりました。
数名PTAの参加もあり、外部講師への期待と、内容が判断される
部分もあるのだと感じ取れました。

学校長、養護教諭からの要望、講義内容の深さについては事前に話し合うことで一定の目標は達成できたので
はと感じております。(内容) DVD

第1部 飲酒と喫煙は20歳になってから(自作パワーポイント使用)

第2部 薬物の危険について(自作パワーポイント使用)

テストと感想の時間 学級で代表男女1名

パワーポイントは地域薬剤師会様の協力を得て、小学生用に合わせた表現として、厳しい映像をカットした
物を作成しました。薬物が、体に対し取り返しのない障害が残ること、精神に障害が残ることを主に話
して、終了時には合言葉の「薬物はゼツタイダメ」と締めくくりました。学校新聞の内容は次の通りです。

歯の健康のことなら… 審美・ホワイトニング・インプラント 丹沢歯科医院 L 丹沢 俊 樹 甲府市太田町 21-16 TEL055-233-5548 FAX055-233-5548	～ 空気と、水と、太陽光 ～ ダイキンエアコン (株) 富士 環 境 L 東 福 寺 正 一 甲府市里吉 2-5-7 TEL055-237-2424 FAX055-231-1024	知的創造をサポートします! 土橋特許事務所 L 土 橋 博 司 甲府市池田 3-3-24 TEL055-253-2111 FAX055-253-2519
--	---	--

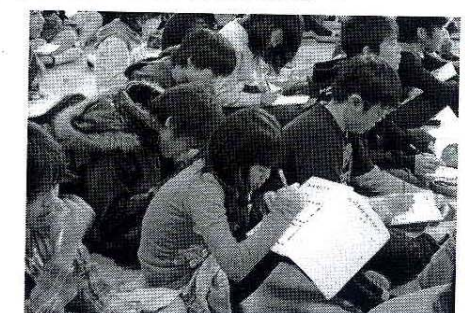
6年生が保健の学習「たばこ・薬物乱用」について、 学校薬剤師の佐藤先生と一緒に 学習しました!

11月25日に、6年生の保健の学習「たばこ・薬物乱用」について、学校薬
剤師の佐藤 隆先生に授業を行っていただきました。

たばこについては、未成年者がなぜたばこを吸ってはいけないのか、未成年者
がたばこを吸うことによる身体への影響などについて学びました。また、薬物乱
用については、なぜ薬物乱用はいけないのか、なぜ薬物乱用に走るのかなどにつ
いて学びました。佐藤先生には小学6年生にあわせた内容や言葉でわかりやすく
指導していただき、授業の最後には、みんなで声を合わせて「ゼツタイ、ダメ!!!」
と誓い合いました。

子どもたちは佐藤先生の話しっかりと耳を傾け、一生懸命メモをとっており、
今回の授業に真剣に取り組んでいた様子うかがえました。これから先、もした
ばこや薬物への誘いがあったら、子どもたちがたばこや薬物に対し、「ゼツタイ、
ダメ!」という正しい勇気を持ち断る事が出来ると、6年生の授業の様子から
感じることが出来ました。

☆授業の様子 & 感想☆



◎子どもたちの感想～学習プリントより一部抜粋～◎

- ・ 今日の保健でたばこが思っていたよりも危険でおそろしいものどと思った。
- ・ 薬物はとても危険な物だと思った。薬物を乱用した人は今どんな思いで生きているのかとても気になった。薬物さえなければみんな苦しい思いをせずにすんだのにと思った。
- ・ もし友達や知らない人に大麻をわたされたらゼツタイに断り、逆に大麻はやらない方がいいよと言う気持ちを持つ。たばこがすぐ近くにあるが、ゼツタイに20才になるまで吸わない強い気持ちを持つ。
- ・ 薬物がどんな物か前はあんまり分からなくて、こんなにおそろしい物だとは思いませんでした。どうして薬物乱用するのかと思いました。たばこは身近にある物なのでこわいと思いました。お父さんが吸っているので禁煙してほしいです。
- ・ たばこは吸っていても体に悪いけれど、たばこのけむりを吸っても体に悪いということを知りました。
- ・ 薬物乱用はやめたくても一度やればやめられないという話が一番心に残りました。
- ・ 私は、薬物乱用はもちろん、たばこも使用する人が少なくなれば、もっと平和になると思いました。
- ・ 今まで少ししか知らなかった薬物やたばこの恐ろしさを今日勉強してよく分かりました。「つかれがとれる。」などのとても良さそうな言葉にまどわされず、変な誘いにのらず、きっぱりと断れる勇気を持ちたいです。
- ・ 合い言葉「ダメ、ゼツタイ。」というのを一生覚えておこうと思った。

住宅用火災警報器を取付けましょう! (有)中村ポンプ工作所 L 中 村 巳 春 甲府市伊勢 1-5-16 TEL055-233-3629 FAX055-232-7373	人と企業の出会いをサポート (株) 武田広告社 L 平 賀 新 也 L 石 川 宝 王 甲府市千塚 2-5-17 TEL055-252-7227 FAX055-252-7228	人事労務・年金の相談はお気軽に! 二子石社会保険労務士事務所 L 二 子 石 宣 秀 甲府市屋形 3-7-7 TEL055-240-6121 FAX055-240-6123
--	---	--